

その他の催し物

下記催しの会場は
博物館ではありません

10/12 [日]

愛知県民俗芸能大会

愛知県では、県内に伝承されている民俗芸能を公開し、県民の皆様とその鑑賞を通して民俗芸能をはじめとした伝統文化に対する理解と認識を深めていただき、無形民俗文化財等の保存・伝承を図っていくため、愛知県民俗芸能大会を開催しています。2025年度は一宮市が会場となります。

会場 一宮市尾西市民会館

(一宮市東五城字大平裏43番地1)

主催:愛知県・一宮市

12/13 [土] - 2026.2/15 [日]

冬季特別展 市川房枝 ~権利の上に眠るな~

1945年12月17日、日本で女性参政権が実現しました。それから80年を迎えることを記念して、愛知県中島郡明地村(現・一宮市)出身で、運動の中心的役割を担った市川房枝の展覧会を開催します。市川を支えた家族や当時の社会に焦点をあて、女性参政権実現への道を紹介しします。

会場 一宮市尾西歴史民俗資料館

(一宮市起字下町211)

主催:尾西歴史民俗資料館

2026.1/25 [日]

市川房枝シンポジウム

大正・昭和に女性参政権運動に活躍した市川房枝に関わるシンポジウムを開催します。

※詳細は11月頃にお知らせします。

会場 一宮市尾西市民会館

(一宮市東五城字大平裏43番地1)



市川房枝(1893-1981)

出典:国立国会図書館「近代日本人の肖像」
(<https://www.ndl.go.jp/portrait/>)

■開館時間 午前9時30分から午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日 毎週月曜日(ただし、休日に当たる場合は翌日を休館)
休日の翌日(ただし、土曜日・日曜日または休日の場合は開館)
年末年始(12/28-31、1/1-4)

■観覧料

	個人	団体(20人以上)	常設展示年間観覧券
一般	300円	240円	600円
高校・大学生	150円	120円	300円

- ◆中学生以下無料。
- ◆一宮市内在住の満65歳以上で、住所・年齢の確認できる公的機関発行の証明書等を提示された方は無料。
- ◆身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳(ミライID可)を持参の方(付添人1人を含む)は無料。

◎常設展示年間観覧券

購入日から1年間、一宮市博物館の常設展示(企画展含む)を何度でもご覧いただけます。
ただし、特別展の観覧には使用できませんので、別途観覧券をお求めください。

特別観覧料 企画の内容により、その都度定めます。

無料ゾーン 展示ホール・たいけんの森

施設の貸出 展覧会やお茶会などに

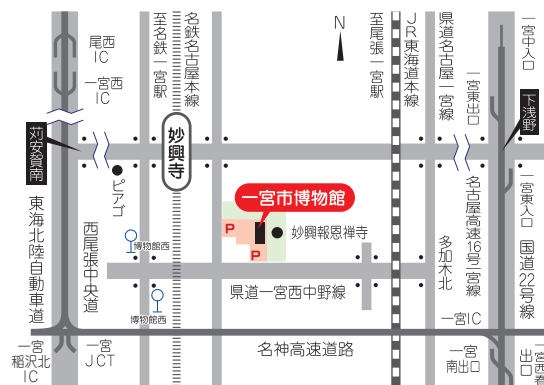
・特別展示室・講座室・ラウンジ・小展示室・和室・1階2階ギャラリー

6か月前の月初めから10日前までお申込みいただけます。利用料金等、詳細は当館ウェブページをご覧ください。

※主催事業等により、ご利用にならない場合があります。

交通アクセス

名鉄名古屋本線「妙興寺」駅南口より徒歩7分
ニココふれあいバス「博物館西」より徒歩5分



一宮市博物館

〒491-0922 愛知県一宮市大和町妙興寺2390
TEL.0586-46-3215 FAX.0586-46-3216

<https://www.icm-jp.com>

ウェブサイト



SNS各種



@138citymuseum

@138museum

ichinomiya_city_museum

ichinomiya.city.museum

ICHINOMIYA CITY MUSEUM CALENDER



長良川鮎断図(部分、岐阜市歴史博物館蔵) 特別展「岐阜街道」より

一宮市博物館

催し物のご案内

2025.4 - 2026.3

企画展

川合玉堂から牧進まで

企画展

モノに残った文字・記号－墨書土器－

いちのみやミュージアムズ 3館deスタンプラリー

特別展

岐阜街道

企画展

いちのみや
アートアニュアル
2025

企画展

昭和100年モノ語り

企画展

博物館
コレクション展

【わくわく体験】水引ブローチ

【わくわく体験】縄文ころころ

【わくわく体験】鶴飼の工作

【わくわく体験】布ぞうり

●…関連催事 ●…博物館講座 ●…文化財催事

企画展

4/5[土]－6/8[日] 川合玉堂から牧進まで 近世・近代絵画コレクション展



川合玉堂《春峽》 館蔵

一宮市木曾川町出身の日本画家・川合玉堂の新収蔵作品を中心に、2023年に文化功労者に選出された牧進や近世～近現代に活躍した画家の作品を紹介します。

- 学芸員による展示解説
- 体験講座「戦国のよろいを着てみよう」
- 博物館講座「尾張平野を語る29」第1回

特別展

10/18[土]－11/24[月・振休] 岐阜街道

尾張徳川家から徳川將軍家に献上された鮎鯨が通ったことから、現在は「御鮎街道」や「鮎鯨街道」とも称されている岐阜街道。江戸時代から近代交通におけるその機能を明らかにします。

- 特別展記念講演会
- 岐阜街道をゆく(現地学習)
- 学芸員による展示解説

特別観覧料(常設展含む)
一般500円・高大生250円

- 市民文化財めぐり



尾張藩主の岐阜御成を示す古文書(部分) 館蔵



笠松問屋場跡

企画展

6/14[土]－8/17[日] モノに残った文字・記号－墨書土器－

土器に文字や記号、顔などが書かれたものを「墨書土器」といいます。一宮市では、この墨書土器がたくさん出土しています。市内の墨書土器を中心に人と文字について考えます。

- 学芸員による展示解説、体験講座
- いちのみやミュージアムズ「3館deスタンプラリー」(7/19－8/31)
- 博物館講座「尾張平野を語る29」第2回



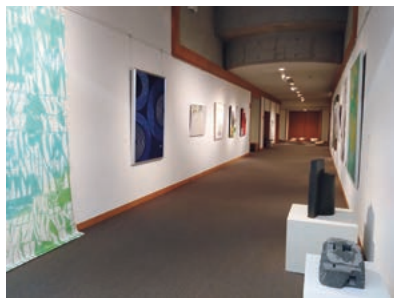
墨書土器 門間沼遺跡出土 館蔵

企画展

12/6[土]－12/21[日] いちのみやアートアニュアル2025

第83回一宮市美術展市長賞受賞作品、一宮美術作家協会・一宮書道協会・一宮写真協会推薦者の作品を展示します。

- アーティストトーク



2024年度の展示風景

企画展

2026.1/10[土]－3/8[日] 昭和100年モノ語り

昭和の改元から数えて、2025年は昭和100年に当たります。戦争からの復興、高度経済成長など生活様式や文化が大きく変化した昭和時代について、生活用品などの資料とともに紹介します。

- 学芸員による展示解説
- 博物館講座「尾張平野を語る29」第3回
- 民俗芸能公演「島文楽」「宮後住吉踊」「ばしょう踊」



日本万国博覧会(1970)パンフレット 館蔵

企画展

2026.3/20[金・祝]－6月(予定) 博物館コレクション展

たいけんの森 いろいろな体験を通して、歴史や文化に触れることのできるコーナー

わくわく体験

- 毎週土・日曜日、祝休日(夏休み期間中は毎日)
- 午前9時30分～正午 / 午後1時～4時30分
- 参加費100円

中学生以下無料!

4/5 ▶ 6/29
水引ブローチ

7/5 ▶ 9/28
縄文ころころ

10/4 ▶ 12/27
鶴飼の工作

2026 1/10 ▶ 3/29
布ぞうり

はたおり・糸つむぎ体験

- 毎週土・日曜日
- 午後1時～3時

協力/尾張もめん伝承会
※都合により、休止になる場合があります。

